

学連のトップガン——中研のエリート達——

元中研教官 牧野 鐵 五 郎

学連の中央研究所は、昭和34年4月、八尾空港に開設された。この名付け親は誰かという、中研制度の立案者、牧野(伊)氏が名称をどのようにしようかと迷ったあげく、全日空に居られた法大のOB中野勝義氏に相談したところ、

“中央研究所のほかにナイ!!”

と教示され、一ぺんに決まったと聞いている。

中研は、飛行機曳航で学生のグライダー技量を飛躍的に向上させることを目標に掲げ、全国の支部から特に選りすぐった優秀な学生ばかりを八尾に集結させた。

プライマリー訓練で選抜され、ウインチ訓練で淘汰され、ヤット中研の門をくぐった各支部精鋭の若武者達は、更に熾烈な訓練のすえ、極く限られた一部の者が記録会に出場できる機会を与えられるわけで、それだけにこの機会を掴んだ者たちは、高い誇りを持ち、将来日本の滑空界を背負って立つという気構え、更にはお互いの強い連帯感で固く結ばれるようになった。

このことは、学連を出たあとも引続き後輩の指導に当る者の中に、中研出身者が数多くいるという事実が、このことを如実に物語っている。

中研の訓練実施に当っては、学連も総力を挙げて準備に万全を期し、機材に関してはそれまで西部支部にあった複座ソアラ“あそG”を中研に移したほか、航空協会が昭和33年にドイツから輸入したペルクファルケを借り受け、昭和36年にはH-23Bの新鋭月星号も中研に配し、翌昭和37年には、学連が独自に開発した“MITAⅢ型”を中研専属とするなど、機材の充実には特に気を払った。また昭和38年には、同志社大学に懇請して、学生に馴染深いH-23C(イオラス)を借り入れた。また単座機としては、昭和38年にはスカイラーク

を借り入れ、記録の向上に努めたほか、複座機、単座機並用による合理的かつ有効的な訓練の推進に努力した。

このことは、当時としては国の内外を問わず、超一流の機体を揃えたわけで、教官も他流仕合によって技量の向上並びに滑空知識の吸収を計るため、昭和36年には航空協会主催の滑空記録会に、牧野(鐵)、原田両教官が参加、ここで斜面上昇風による滞空以外にもテルミックによる長時間滞空の経験を得、指導方法の拡大にも努めた。この結果それ以降の中研の教育にこの経験は大いに役立つことになった。

中研訓練の延長線上に開催された記録会では、昭和36年の第1回記録会で牧野(鐵)が国際滑空記章科目の滞空と高度をパスしたのを皮切りに、5名8科目、翌37年にも5名8科目。そして、昭和38年には遂に牧野(鐵)が国産グライダー MITAⅢ型で八尾一星田一毛間閘門一八尾の50KM三角コースを翔破して距離科目を達成、さきの滞空、高度と併せて銀C章No.7を獲得した。

以後、41年までの間に合計26名の選手が、39科目をパスする成果を上げている。そしてここで体験した知識を活用してその後、岡山、妻沼などで、単独合宿中に数多くの記録達成をみるようになった。

振り返ってみると直接間接を問わず、中研及び記録会が、わが国の滑空界に果たした役割は、まことに大きく、輝かしいものがあつた。ここに一部欠損しているが、昭和36年から41年までの間の中研訓練実施記録をみてみよう。

期 間	合宿回数	飛行回数	使用機材	合宿日数	参加人員
36.1～12	6回	1,026回	あそG H23B ファルケ タカ七	85日	193人
37.1～12	5回	947回	H-23B MITA-Ⅲ ファルケ	110日	186人
38.1～12	6回	1,139回	MITA-Ⅲ H-23C ファルケ スカイラーク	112日	199人
39.1～12	4回	1,143回	MITA-Ⅲ H-23C H-23B	124日	244人
40.1～12	7回	1,095回	MITA-Ⅲ H23C	135日	312人
41.1～12	5回	994回	MITA-Ⅲ H23C	95日	215人
34年～42年	41回	7,832回		793日	1,527人

——中研、その懐しい言葉のひびきは、今もこの訓練を体験した人々には忘れられないひびきであり、思い出である。

“中研は学連のトップガン” そういつて懐

かしんでもらえるなら、かつて中研で指導に当たった者の一人として望外のよろこびである。——

(昭和19年卒)

中研入りを果たした翔友たち

- 1期(S35～36) 向井清人
- 2期(S36～37) 政 志 郎
- 3期(S37～38) 河口精二 瀬川 潔
- 4期(S38～39) 窪田昌三 青木謙二郎 丹羽正擴 近藤甲平
- 5期(S39～40) 末吉武二 知野進一 石元 勲
- 6期(S40～41) 田地川 彬 山田裕章 岩崎俊樹
- 7期(S41～42) 河盛啓晏 桐山 隆
- 8期(S42～43) 竹鼻信昭 佐藤真二 阿倍克巳